歯科衛生士って
どんな仕事なの？

皆さんは歯科衛生士と聞くと、どんな仕事を思い浮かべますか？　歯科医師のお手伝いをする仕事？
もちろんそれもそうですが、それだけではありません。
そこで歯科衛生士の仕事について色々紹介したいと思います。

知っていますか？

歯科衛生士は医師や看護師と同じ国家資格！お口や体に関する様々な知識と技術を身に付けた専門職なのです。

高い就職率！

愛媛県下でも求人倍率は５倍以上！全国的にはさらに高倍率！求人倍率が高いので初任給も高めです。また、子育てに一段落したママ達が働きやすいように復職支援も充実。一生の仕事にできますね。

どうすればなれるの？

専門学校に３年間、もしくは大学に４年間通い、知識と技術を学んだ後、国家試験に合格したら晴れて立派な歯科衛生士さんになる事ができます。

主な仕事

①歯科診療の補助　ドクターがスムーズかつ安心して、治療を進められるように歯科助手以上に周囲に目を配り、心配りをしてアシスタントします。そのために歯科医と同等の知識習得に励んでいます

②歯科予防処置　毎日の歯みがきだけでは取り除けなくなった歯石や歯垢を、器具を使ってきれいにお掃除し、再付着を防ぎます。また、むし歯になりにくい強い歯を作るためや、虫歯になる前の脱灰（カルシウムが抜けた状態）にフッ素を塗ります。これらは歯科衛生士にしかできない仕事です。

③歯科保健指導　歯みがき指導、入れ歯の使い方、生活習慣の改善、栄養面の指導、糖尿病の予防や禁煙、妊婦さんへの指導など、患者様の立場に立って、より良い生活を送れるよう色々なことを指導します。

歯科衛生士は一生の仕事です！！　歯科衛生士は歯科医師、患者様のよきパートナーとして人々の歯・口の健康づくりに、胎児のときから一生たずさわりサポートできる専門職です。今や活動の場は歯科医院だけでなく、学校・保健所・保健センター、企業、介護老人保健施設、居宅など地域に大きく広がってきました。歯科衛生士を一生の仕事としてライフワークにする人が増えているんです。